

高次脳機能障害とは？

交通事故や脳の病気などで、脳が損傷されたこと
によって起こる障害です。

様々な症状が起こるために、日常の生活がしづら
くなります。

身体の障害と違い、外見上わかりにくいので、本
人も自覚していないことが多く、家族や周囲の人か
ら理解されにくい障害です。



一人で悩まないで まずはご相談を！

京都市高次脳機能障害者支援センター
専門相談ダイヤル

TEL 075-925-6256

<受付時間>

月曜日～金曜日（祝日・年末年始除く）

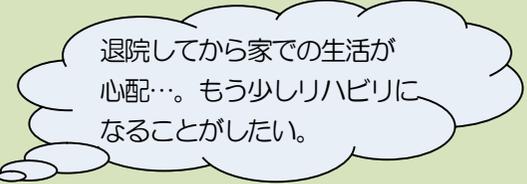
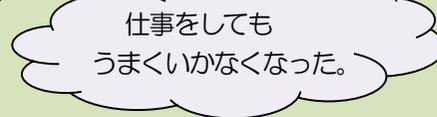
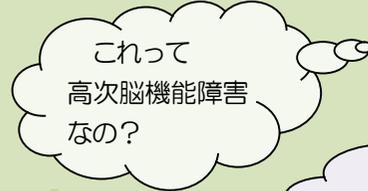
8:30～12:00 及び 13:00～17:00

京都市内にお住まいの高次脳機能障害や
その疑いのある方及びそのご家族、
支援者の方が対象です。

京都市地域リハビリテーション
推進センターのキャラクター
「地域ガエル」



まずは お電話ください！



京都市高次脳機能障害者支援センターでは、
支援コーディネーターがご相談に応じ、高次脳機能障害のある方が住み慣れた
環境の中で、社会活動に参加できるよう関係機関と連携してお手伝いします。

専門医による診断・検査
専門相談により必要とされた方が
対象です。

就労支援
復職・新たな就労・福祉的就労への支援
<作業体験プログラム>
週1回、全8回程度で、様々な作業を体験し、
得意・不得意の確認とその対策、今後の働き方
を一緒に考えていくプログラムです。

当事者・家族交流会
月1回、高次脳機能障害のある方やご家族が
情報交換したり、交流する機会を設けていま
す。

復学支援
学校生活に向けての調整
必要に応じて、学校への訪問も行います。

地域生活支援
各種制度の情報提供
訓練や日中活動等の検討

各種研修
基礎的な内容を学ぶ**入門講座**や、
お住まいの地域に出向く**お出かけ講座**、
支援者向けの研修もありますので
ご活用ください。



京都市地域リハビリテーション推進センターには、高次脳機能障害のある方を対象とした障害者支援施設もあります。詳しくは、施設パンフレットをご覧ください。詳しくは、施設パンフレットをご覧ください。詳しくは、施設パンフレットをご覧ください。

脳の病気や事故の後に こんな症状がありませんか？

記憶面

- 新しいことが覚えられない
- 同じことを何度も聞く
- 物の置き場所を忘れる など



注意面

- 気が散りやすく集中力に欠ける
- ふたつのことを同時に行くと混乱する
- うっかりミスが多い など



遂行機能面

- 優先順位がつけられず、段取りが悪くなる
- いきあたりばったりの行動をする
- 1つ1つ指示がないと行動できない など



行動面・感情面

- 怒りっぽい、イライラしやすい
- こだわりが強い、子どもっぽくなる
- 意欲がなく、何もしようとしない
- 欲求が抑えられない
- 状況に適した行動がとれない など



言語面

- 言葉が出てきにくい
- 言葉を聞いても理解しにくい
- 計算ができなくなる など



上記の他にも、多様な症状があり、また症状の現れ方は一人一人様々です。

アクセス

京都市バス

- ①「西大路松原」バス停から徒歩4分
- ②「市立病院前」バス停から徒歩6分
- ③「四条御前通」バス停から徒歩10分

阪急「西院」駅から徒歩10分

京福「西院」駅から徒歩10分

JR「丹波口」駅から徒歩15分

■駐車場あり（駐車できる台数に限りがあります。）



京都市高次脳機能障害者支援センター

〒604-8845

京都市中京区壬生東高田町1番地の20 COCO・てらす

（京都市地域リハビリテーション推進センター高次脳機能障害支援課内）

TEL：075-925-6256

FAX：075-925-6472

ホームページ：

<http://koujinoukinou-city-kyoto.jp>



（ホームページ）



（Facebook）

Facebook：<https://www.facebook.com/koujinoukinou.city.kyoto>

発行 京都市地域リハビリテーション推進センター
（令和6年2月）京都市印刷物 第054862号

脳にダメージを受けたら？

病気や事故で脳を損傷した方へ
～高次脳機能障害について～



京都市高次脳機能障害者支援センター
（高次脳機能障害支援拠点機関）



京都市
CITY OF KYOTO